

「光は闇の中に輝いている。闇はこれに打ち勝たなかった。」（ヨハネの福音書1章5節）

さやかさん（仮名）から初めて連絡があったのは、世界が感染症の不安に呑み込まれるずっと前でした。思いがけず妊娠、相手の男性と音信不通になり、中絶。後悔し、自分を責め、動揺している様子がメールの文面からも伝わってきました。

その後のカウンセリングにさやかさんはとても一生懸命に取り組みました。取り乱している様子も徐々に落ち着いていき、前向きな言葉も聞かれるようになっていきました。カウンセリングの最後の回では、辛い時に自分を支えてくれた人に感謝して、自分も人を助けられる人になりたいと書いてくださいました。

そして昨年、久しぶりにさやかさんからメールがありました。再度妊娠し、相手の男性との結婚に親が猛反対しているので中絶を選ばざるを得ない。今週手術予定、という内容でした。今回は動揺したのは私です。さやかさんがまたあの後悔の毎日に逆戻りしてしまう。必死に祈り、メールを書きました。「さやかさんが一番大切にしなければいけないものは何か、手術の日までもう一度考えてみませんか。」

その次にさやかさんから来たメールには、過去の中絶経験について初めて親に話したこと、手術を当日にキャンセルしたことが書かれていました。

年が明け、さやかさんは結婚・出産。先日写真を送ってきてくれました。赤ちゃんを抱くさやかさんの優しい表情に、本当に良かったと、何度も何度も思いました。

中絶後カウンセリングは、時に絶望的です。辛い。死にたい。生きている意味がわからない。相談者と共に痛みを感じながら、カウンセラーは励まし続けます。今はどんなに真っ暗闇に思っても必ず光が見えるから、と。それは自分自身に言い聞かせている言葉でもあります。「だって神様、そうでしょ？人間が絶望で終わらないようにしてくれたでしょ？この相談者のことも愛してるでしょ？」と心の中で叫びながら、カウンセリングがなかなか前進しているように見えずに落ち込むこともあります。でも時々さやかさんのようなケースに出会うと、私たちの励ましの根拠は間違っていないのだということを確信します。

さやかさんのストーリーは、単なるカウンセリングの好事例の一つ、ではありません。さやかさんが見つけることのできた希望が、今絶望している人すべてに与えられているというメッセージです。さやかさんと同じ経験ではなくても、誰もが人生で暗闇の中を通ります。それがどんなに深い暗黒に感じられても、光は必ずあります。

このニュースレターをお読みの皆様の中にも、今暗闇を経験している方がいらっしゃるかもしれません。そのような時にも私たちに心を留めてくださりありがとうございます。私たちは光の源にはなれませんが、神様が人間一人一人に注いでいる希望の光が皆様にも届くようお祈りしています。

スタッフ/ボランティアカウンセラー

吾妻美代子



2月、年一回の総会にて。オンラインで参加したメンバーもいたため全員の集合写真は撮れませんでした。皆で1年を振り返り、新しい年を展望する良い時間でした。

ホームステイのインタビュー 1



Q1. 妊娠がわかった時、どんな気持ちでしたか？

びっくりしました。

おろすことも考えたけれど、5年前に中絶した時の記憶がよみがえってきて、産みたいと思いました。

お腹の中でだんだん成長していくのがわかって、愛おしくなっていて、無事に産まれて本当によかったです。

Q2. ライフ・ホープ・ネットワークでの生活はどうでしたか？

区役所の紹介で来ることになりました。最初の日は緊張しました。

でもシンシアさん（家主）が優しくて、マイカ（家主の息子）も慣れてくれたら明るい子でした。シンシアさんのごはんも美味しかったです。

来る前は赤ちゃんが小さかったのですが、ここに来て1週間も経たないうちに、一気にお腹が大きくなりました。

Q3. これからのことについてはどうですか？

母子寮に行く予定で、そこで育児に自信をつけられたらいいなと思います。子どもはなるべく風邪をひいたりしないように、元気でいてくれるのが一番です。

Q4. 同じような状況の方にメッセージはありますか？

シングルマザーは大変だけど、産む決心をすることも大事だと思います。

出産したから感じられる幸せがたくさんあります。産まれてきてくれた子どもに感謝だし、出産がどれほど大変なことがわかって、自分を産んでくれた母親にも感謝するようになりました。産んで本当に良かったです。

Adoption Café 開催しました。



3月21日、特別養子縁組についてカジュアルに話をするための場「Adoption Café」を開催しました。7組11名の方にご参加いただきました。特別養子縁組の基礎知識からその聖書的な意義、そして実際に養子を迎えたご夫婦の体験談まで、盛りだくさんの会となりました。初めての試みでしたが、終了後も残って個別に質問される参加者も多く、有意義な時間だったと感じています。スピーカーとして協力くださった皆様にこの場を借りて改めてお礼申し上げます。

ホームステイのインタビュー 2



Q1. 妊娠がわかった時、どんな気持ちでしたか？

複雑でした。嬉しい気持ちもあったけれど不安でした。

Q2. なぜライフ・ホープ・ネットワークに来ましたか？

友達の家において、相談するだけでもしてみたら？と言われ、養子縁組あっせん団体に連絡しました。その団体からライフ・ホープ・ネットワークを紹介されました。

Q3. ライフ・ホープ・ネットワークでの生活はどうでしたか？

良い環境で過ごすことができました。来た時にはもう臨月で、20日ぐらいで出産になりました。ずっと産婦人科を受診していなくて、赤ちゃんにも申し訳なかったと思います。

Q4. これからのことについてはどうですか？

最初は特別養子縁組を考えていましたが、実際に産まれてみて、この子を自分で育てたい、自分で幸せにしたいと思いました。

これから実家に帰って、乳児院から早く赤ちゃんを引き取りたいです。1ヶ月検診が終わったら仕事を始めて、環境を整えます。

(交代で赤ちゃんの世話ができるように) 母が仕事から帰って来た後の時間帯に働ける仕事を探しています。

Q5. 同じような状況の方にメッセージはありますか？

少しでも心配があるなら、電話して、早めに行動してください。一人で抱え込んでいると時間がすぐに経ってしまうので、一人で悩むよりも相談してください。

(※この女性が一日も早く生活を整えて赤ちゃんを引き取り、赤ちゃんが温かい家庭で育つことができるよう、お祈りください。)

他のグループとの交流



グレイシティチャーチ名古屋

3月13日、名古屋市中区にあるグレイシティチャーチ名古屋にお招きいただき、ライフ・ホープ・ネットワークの活動についてお話ししました(写真)。さまざまな困難を抱えながらも誕生する命の尊さや、クリスチャンの立場から(多くがノンクリスチャンの)相談者の心の痛みに寄り添うことの意味について、分かち合うことができました。

もし、ご自分の教会や所属している団体でライフ・ホープ・ネットワークの話の聞いてみたいと思う方がいらっしゃいましたら、お気軽にご連絡ください。

ぐんま妊娠SOS

6月29日、群馬県で妊娠葛藤相談をしているぐんま妊娠SOSの相談員の方々にライフ・ホープ・ネットワークの経験をオンラインでお話しする機会をいただきました。妊婦さんのための働きのみならず、中絶後の心の傷やカウンセリングについても熱心にご質問をいただきました。日本全国の医療・福祉の専門職の方々とつながり、私たちの活動内容や理念をご理解いただける機会が近年増えていることをとても嬉しく思います。

2022年上期(1-6月) 活動報告

<相談実績(新規相談者数)> Phone/email clients

妊娠 Pregnant	64	相談中に出産を決心：5名
中絶後 Post-abortion	36	ステップ学習開始：13名 ステップ学習終了：3名
その他 Other	2	
合計(人)	102	

<ホームステイ実績> Homestays

特別養子縁組 Adoption	0	
シングルマザー Single mother	3	うち前年からの継続1名
その他 Other	0	
合計(人)	3	

全体の相談件数は前年同期比8%増。特に妊娠相談が多くなりました。妊娠・中絶後ともに、1度の応答で終わらずに何度もやり取りするケースが増えていると感じます。相談者一人一人と時間をかけて向き合い、信頼関係を築くことができることは大きな恵みです。この半年の間に産まれた3人の赤ちゃんの命にも心から感謝します！

カフェ・モナミ 元気に営業中です！

ライフ・ホープ・ネットワークが非営利で運営しているカフェ・モナミは、今年も週4日（火～金曜日）ランチタイムに営業しています。季節限定メニューも登場！スタッフおすすめはタコライスです♪



サポーター募集中です！

ライフ・ホープ・ネットワークは皆様からのご寄付のみで運営されているボランティア団体です。支援を必要としている女性たちと小さな命のために安定的に活動を続けるため、一人でも多くの方にサポートいただければ幸いです。

経済的に
サポートいただける方

● ゆうちょ銀行の口座から
00850-5-131374
「ライフ・ホープ・ネットワーク」

● 他行の口座から
ゆうちょ銀行（金融機関コード 9900 / 店番 089）・当座
口座番号 0131374

励まし＆お祈り
によるサポート

カフェ・モナミに遊びに来たりSNSでつながったりして私たちのことを覚えていただき、お祈りください。

一般社団法人 ライフ・ホープ・ネットワーク

● 事務局：〒454-0023 名古屋市中川区石場町2-23-2 ● TEL：052-363-3393
● カフェモナミ：〒454-0022 名古屋市中川区露橋2-29-13 ● Email: support@lifehopenet.com

<https://www.lifehopenet.com/>

